



医師会病院だより



理念

安心して暮らせる地域造りを目的とし、益田地域のニーズにあった保健・医療・福祉の提供を行います。

基本方針

- 1.公正で安全な医療を提供し人材育成と研修の場を提供します。
- 2.患者さま・ご家族さまの人権と意志を尊重した、納得と同意に基づいた医療を提供します。
- 3.かかりつけ医の支援病院としてきめこまやかな病診連携を行います。
- 4.在宅を目指した保健予防・リハビリテーション・緩和ケアの充実を図ります。
- 5.公益社団法人として益田地域全体にわたる保健・医療・福祉のセーフティネットを構築し、公益の増進に寄与します。

第141号

◆麻疹について

- ◆行事食の紹介
- ◆CAPP開催しました
- ◆新入職員歓迎会



～麻疹について～



麻疹とは、麻疹ウイルスによって引き起こされる感染症です。一般的には「はしか」とも言われます。麻疹は、感染力が非常に強く、空気感染によって伝播します。

ウイルスが体内に侵入した後、10～12日間の潜伏期を経て発症します。症状によって、カタル期(2～4日間)、発疹期(3～5日間)、回復期に分けることができます。カタル期は38℃前後の発熱が2～4日間続き、倦怠感、上気道炎症状と結膜炎症状が表れます。この時期は感染力が強いと言われています。次に、発熱が1℃程度解熱した後、半日くらいのうちに再び高熱が出て、発疹が出現します。発疹は、耳後部、頸部、前額部より出現し、翌日には顔面、体幹部、上腕に及び、2日後には四肢末端まで及びます。発疹出現後、3～4日間続いた熱も徐々に解熱し、合併症がない限り7～10日後には回復します。

治療は、対象療法となります。麻疹は感染力が強く、免疫を持っていない人が感染した場合は、ほぼ100%発症すると言われています。麻疹を予防するにはワクチンが有効です。ニュースなどで流行状況を確認しながら、流行地へ行かれる際はワクチン接種の検討をお願いします。

<お知らせ>

厚生労働省
平成28年11月

麻しん(はしか)は ワクチン接種が予防に有効です!

麻しんは、麻しんウイルスが感染しておこる感染症で、発熱や発疹などが主な症状です。麻しんは感染力が強く、空気感染もするので、日頃から麻しんのワクチン(一般的にはMRワクチン)を受けていることが、予防に最も有効です。

定期接種を受けましょう!

《定期接種を受けましょう》

- ワクチンを1回接種することで、95%以上の方が麻しんに対する免疫がつくとされています。
- 確実な免疫を得るためには、99%以上の方が免疫がつくとされる2回の接種がのぞましいとされています。
- 接種歴は、母子健康手帳で確認できます。

《ワクチンを接種した方がいい?》

- 1歳児と小学校入学前1年間の幼児は、定期接種の対象です。期間内に接種することを積極的にお勧めします。
- 過去に麻しんと診断され、検査で確認されたことがある方は、免疫がついていると考えられることから、ワクチンを接種する必要はありません。
- 過去に麻しんと診断されたこともワクチン接種を受けたこともない方は、母子健康手帳を確認の上、医療機関にご相談ください。

《以下、特にご注意ください》

- 過去に麻しんと診断されたこともワクチン接種を受けたこともない方で、麻しん患者と接触し、1～2週間(約10日間)経ってから発熱、せき、のどの痛み、眼が赤くなるなどの症状が出てきたら、麻しんの可能性があります。麻しんの可能性がある旨、事前に医療機関へ連絡してから受診するようにしてください。



麻しん・風しん
(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakun/suisei/dmsh/kenshou_kyouka/kenkou/kekaku-katsenshou/kekaku-kansenshou2/index.html



麻しん(はしか)に関する
Q&A (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/ga/kenkou/hshika/index.html>



麻疹とは
(国立感染症研究所)

<http://www.niid.go.jp/niid/ja/disease/m/m/m/mesles.html>



～行事食の紹介～



今年の5月の行事食は5回行います。そのうち、「八十八夜」、「母の日」の紹介をします。当院では、入院中の患者様にも季節を感じながら、目と耳と心で味わって頂けたらと思います。お膳にメッセージカードを添え、院内放送も行っています。



5月2日 八十八夜

立春から数えて八十八日目。農家では、この日を境に本格的な農作業にかかります。「八十八夜の忘れ霜」といって、これ以後は霜の心配がなくなります。夏も近づき、お茶どころでは茶摘みの最盛期になります。

献立

茶飯
やまかけ茶そば
シーフード卵焼き
大根ゆかり和え
なすの味噌炒め煮
卵豆腐、生麩の吸い物



5月13日 母の日

5月第2日曜日は母の日です。

アメリカで始まり、日本に伝わったのは大正時代といわれていますが、全国的に広まったのは戦後だそうです。日頃の母の苦勞を勞り、母への感謝を表す日です。ありがとうの気持ちをこめて、赤のカーネーションを彩ったねりきりは患者様にも好評です♪



献立

ごはん
鶏肉ソテー トマトソース添え
ブロッコリーサラダ
かぼちゃのポタージュ
赤のカーネーション（ねりきり）



(栄養管理室掲載記事)



＜CAPP 開催しました＞



4月18日(水)、療養病棟にて、CAPP(コンパニオン・パーソナル・プログラム)が開催され、ふたば棟で生活されている利用者様が参加されました。

CAPPとは…人と動物との絆を大切にする(社)日本動物病院福祉協会のボランティア活動です。会員獣医師と共に正しくつけられた好ましい性格の清潔で健康な動物と各種福祉施設を訪問して触れ合いの場を設けお年寄りや児童、心身に障害のある人に精神的な潤いとリハビリテーションの手助けなどを行っています。

CAPPに参加した利用者様は、最初のうちは近寄ってくる犬や猫に少し警戒されていましたが、だんだん慣れてくると動物たちを優しくなでたり声をかけたりしていました。

慣れている利用者様は好みの動物が近くに来ると自ら手を伸ばし動物たちを抱きかかえていました。

また、動物たちの披露する芸を楽しく鑑賞するなど、とても楽しい時間を過ごしました。この活動は定期的に行われており、次回開催もとても楽しみにしています。



新入職員歓迎会

4月20日(金)に毎年恒例の「双葉会」主催の行事である新入職員歓迎会をジャストホールで行いました。

参加者111名、新入職員20名、あすかクリニック院長の井上先生にも参加していただきました。

「双葉会」は医師会職員で構成されており、親睦・交流を図ることを目的としています。新入職員にとっては、普段関わりのない職員と交流ができ、とても楽しい時間を過ごしました。

まだ入職して1か月ですが、少しでも早くこの環境に慣れていくように頑張ってもらいたいと思います。



益田地域医療センター医師会病院 外来診療担当医一覧表

平成30年4月1日 現在

診療科	診療	月	火	水	木	金	備考
内科	午前	かりの としひさ 狩野 稔久	かりの としひさ 狩野 稔久	かりの としひさ 狩野 稔久	うえ かつひ とからみ 上垣内 隆文	かりの としひさ 狩野 稔久	内科一般 ※今後、狩野・上垣内・松原で外来診療日調整
循環器内科					おかざき こういち 岡崎 浩一 (9:00~15:00)		循環器内科
外科	午前	いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦	休診	いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦	いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦	いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦	外科一般(乳腺外科・肛門外科含む)
	午後					たじま よしづく 田島 義証 (鳥大消化器総合外科学教授)	第1金曜日(電話等による完全予約制) セカンドオピニオン含む
整形外科	午前	あいかわ てつや 笈川 哲也	休診 (手術日のため)	よしむら けん 吉村 健	あいかわ てつや 笈川 哲也	よしむら けん 吉村 健	整形外科一般
麻酔科	午前		さいとう ようじ 齊藤 洋司 (鳥大麻酔科学教授)				第1・第3火曜日 (電話等による完全予約制)
リハビリテーション科	午前	にいがき みさ 新垣 美佐	かきき のぶゆき 柿木 伸之	にいがき みさ 新垣 美佐	なかしま 暁美 中島 暁美 (9:30~12:00)	かきき のぶゆき 柿木 伸之	リハビリテーション科全般
リウマチ科		すみだ よしこ 角田 佳子 (9:00~15:00)	こんどう まさひろ 近藤 正宏 (9:00~15:00)				膠原病専門外来(電話等による完全予約制) 近藤[火]・角田[月] 週1回の交互診療
呼吸器外科	午前		きしむら けんじ 岸本 晃司 (9:00~12:00)				第2・第4火曜日 (呼吸器疾患全般・二次検診後のフォロー)
循環器外科	午前					すえひろ しょういち 末廣 章一	第1金曜日(心臓・血管外科)
婦人科		きしま さとし 木島 聡 (午後)	休診	きしま さとし 木島 聡 (午前・午後)	きしま さとし 木島 聡 (午前)	きしま さとし 木島 聡 (午前)	電話による予約制(水曜日午後は検診のみ) 午前 8:30~11:00 / 午後 13:30~16:30
特殊外来	脳神経領域	午前		やまさき たつすけ 山崎 達輔			
	放射線治療	午前		たまき ゆきひさ 玉置 幸久			第1・第3・第5水曜日
	緩和ケア外来	午前			いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦		

外来診療受付時間 初診 午前8:30~11:00 再診 午前8:30~11:30
※但し、急患の場合はこの限りではありません。

病院ボランティア募集

当院では、外来患者様のサポートをしていただける病院ボランティアを募集しています。

ボランティアの皆様の温かい気持ちと、貴重なお時間を提供して頂き、地域に開かれた病院として、より行き届いた患者様サービスを提供することを目指しています。あなたの優しさと思いやりを、病院で活かしてみませんか？

1. 活動内容

- ☆外来患者様の受診のお手伝い、お話相手
- ☆院内の場所のご案内
- ☆その他

2. 活動時間

午前中の都合の良い日時に調整致します。

3. 連絡先

益田地域医療センター医師会病院
総務課長 石川 孝弘 電話:(0856)22-3611
興味をお持ちの方はお気軽にお尋ねください。

発行:益田地域医療センター 広報委員会

〒699-3676 島根県益田市遠田町1917-2 TEL:0856-22-3611(代表) FAX:0856-22-0407

E-mail:info@masumi.shimane.med.or.jp 医師会病院URL:http://hp.masuda-med.or.jp/

益田市医師会Face book:https://www.facebook.com/masudaishikai